

1 事業概要

事務事業名		元気な農村づくり推進事業		課名	農業課	事業No.	177
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			地域経済活性化プログラム			
				農業振興ビジョン			
法令・例規等							
事業目的		対象	女性農業者、中山間地域の農家、幼稚園・保育園園児、小学校児童、農業体験施設				
		意図	リーダーの育成、地域農業の課題解決、遊休農地の活用、食農教育による啓発、都市住民との交流促進				

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		飯田下伊那地域の行事食、郷土食を実践する食ごよみ実践講座は、28名の受講があり、年間をとおして10回の講座を行いました。 上村地区の農業関連施設（体験農園施設、農産物加工施設）を適正に管理しました。体験農園施設を活用した交流人口の増加に向け、下栗地区の協力を得て下半期からお試し住宅を開始し、4件（8日間）の利用がありました。 下栗地区で取り組まれている耕作支援活動に対し負担金を支出しました。地域外の応援ボランティア13グループが参加し、交流と農地維持・保全の活動が継続されました。	農村女性リーダー育成講座運営費				0	
		食ごよみ実践講座運営費				89		
		農村女性団体支援事業				0		
		中山間地域振興プロジェクト事業				600		
		上村体験農園施設管理費				1,112		
		その他の経費				0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	女性リーダー育成講座等受講者数	人	41	30	28			
	下栗応援団による遊休農地耕作支援面積	a	50	50	50			
	体験農園施設通年契約者数	人	3	2	2			
	体験農園施設お試し利用件数	件			4			
30年度決算(千円)	予算額	1,981	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,801	(県) 農村活力創出支援事業交付金(定額)					
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 上村体験農園施設使用料 840千円				
		県支出金	260	(そ) 上村体験農園施設雑入 18千円				
		地方債	0					
		その他	858					
一般財源	683							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	3	32	1	600	600	中山間地域振興プロジェクト事業費
2	1	6	1	3	33	1	135	89	元気な農村づくり推進事業費
3	1	6	1	10	10	3	1,246	1,112	上村農業施設管理費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		H30は過去受講生より募集を行い、講師補助の立場を設けて、主体的に講座運営に携わる人材育成に取り組みました。今後の活躍の場が広がるよう検討が必要です。 体験農園施設5棟のうち3棟（うち1棟はお試し住宅、1棟は通年利用を検討中）が空いており、都市住民との交流を促進するため利用度を高めていく必要があります。通年利用者からは施設使用料が高いという意見が出されています。							
上記の課題解決のための有効策		関係機関と連携し、食育の取組の紹介や情報提供を行うなかで、講座終了後も食育に取り組む機会を設けることが必要です。体験農園施設の利用度を高めるには、さまざまな機会を捉えてPRを行う必要があります。							
次年度に向けての取り組み		R1はH30の講師補助卒業生が1回分講師として講座を受け持ち、受講生を主導しながら携わっていきます。引き続き地元の協力を得て体験農園施設のPRや利用者受入を行うほか、利用しやすい施設とするための改善点を整理します。							